

日本労働年鑑 1951年版(第23集)
The Labour Year Book of Japan 1951

第二部 労働運動

第二編 労働組合運動

第七章 主要な労働組合の現状

全逋信従業員組合

全逋信従業員組合(正統派)

(All Japan Communications Employers Unions)

- ◇結成 一九四九年一〇月二二日全逋従組として発足
- ◇所在地 東京都中央区日本橋両国両国郵便局内 電話浅草(84)三八六三 四二九四 九四九四
- ◇加盟機関 官公労
- ◇組織「全逋労組」と組合員が重複しているため正確な員数は判明しない。
- ◇役員

中央執行委員長 永岡光治

中央副執行委員長 佐伯良治

同 横川正一

書記長 久保 等

財政局長 森下友治郎

◇全逋従組(正統派)は一九四九年九月の全逋労組上諏訪中央委員会に於て「被整理者は組合員として認めない」と主張して、退場した勝俣副委員長以下中闘委員八名、中央委員七五名(定員一八〇名)等全逋再建同盟員が中心となった組織で自から全逋正統派と称し同年一〇月二二日全国大会を召集し代議員定数三六七名中二五八名の出席をもって「本大会が全逋規約によつた唯一のものであり、この外に規約に則つた大会はあり得ない」ことを確認し産別、全労連、民擁同等を脱退、新全官公結成を決議し、その後は民同系の国会共闘全国労組統一準備会等に参加している。

日本労働年鑑 第23集/1951年版

発行 1951年1月1日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 時事通信社

2000年2月15日公開開始

■ ←前のページ 日本労働年鑑 1951年版(第23集)【目次】 次のページ → ■
日本労働年鑑【総合案内】

法政大学大原社会問題研究所(<http://oisr.org>)